

— 2月の就航都市誘客宣伝事業 —
**観光の魅力を実感し、旅行商品造成を
 していただくことを目的に
 福岡、札幌から関係者を松本に招請。**

信州まつもと空港利用促進と福岡および札幌からの誘客事業の一環として2月25日から28日にかけて福岡の旅行代理店の企画担当者と札幌地区のマスコミ関係者を松本市に招請しました。この事業は松本市内を視察していただくことにより旅行商品の造成と宣伝活動に役立てていただくことと実施したものです。視察地は国宝松本城といった定番からボランティアガイドによる水めぐりツアーの体験など売り出し中の体験企画のほか、福岡、札幌にはない松本周辺の素晴らしい観光地を知っていただくために安曇野や、奈良井宿なども視察していただきました。

また期間中の26日には当協会の宿泊施設等の会員との商談会および懇談会を実施し、商品造成の具体化を推進しました。なお、25日、26日には本年6月から信州まつもとと空港に就航するFDAの営業担当の方々にも加わっていただき、松本の観光素材を理解していただくとともに福岡の旅行代理店の方々に松本便に関する最新情報を提供していただきました。



商談に熱がこもる。

札幌で営業活動

22日から26日まで札幌市において旅行代理店、報道機関などを訪問し信州まつもとと空港の利用促進と商品造成をお願いしました。JAL撤退後の6月から就航するFDAによる札幌線継続のご案内のほか、新年度を直前に出揃ってきた市内各地のイベントやさまざまな企画などを最新情報として提供しました。今後も札幌市の旅行等の関係団体へ随時、情報提供をおこない商品造成や利用促進を働きかけます。

— コンベンション誘致事業 —
**国際会議のキーパーソンが松本を視察
 MEET JAPAN 2010松本視察**

2月27日と28日の二日間、アメリカ、イギリス、オランダから国際会議開催のキーパーソン3名をお招きして松本市内の会議施設などを視察していただきました。この事業は、日本政府観光局（JNTO）が開催地決定に権限を持つ主催団体等のキーパーソンを日本に招請して国内の国際団体関係者との面談とコンベンション都市の視察をしていただくものです。

会議主催者が開催都市を選択する際には各都市を訪問し、施設等の視察や観光魅力に触れることが極めて効果的ですが、海外の都市から日本の都市を訪問することは大きな費用負担を伴うため、独自に実施することは困難です。そのため、JNTOと国際会議の誘致に熱心な国際会議観光都市および航空会社が連携し、お互いの協力のもと、日本への国際会議の誘致を促進することを目的に実施されました。

当協会にとっても国際会議のキーパーソンを探しだし、松本へ招請することは人選、経費ともに困難を極めるため、当事業に参加することにより欧米のキーパーソンに松本の魅力を伝えられるものと考えて参加しました。

なお、当事業には海外9カ国から10名が参加しており、松本など6都市が視察されています。



担当者から説明を聞きながらの視察
 (まつもと市民芸術館)

インバウンド旅行振興フォーラムで調査実施

2月5日に東京都内で開催されたJNTOインバウンド旅行振興フォーラムに参加し、海外各国の旅行情報の収集をおこないました。このフォーラムは日本政府観光局（JNTO）の主催によるもので、当日はJNTOの賛助団体・会員・関係者等、全国から500名以上が参加しました。JNTOは世界主要13都市に海外事務所を設置・運営していますが、当日は一時帰国した海外事務所長などによる市場説明会や事前予約制による個別相談会などがおこなわれました。

当協会ではシンガポール、ソウル、香港の海外事務所長と、またロシアについては本部担当者の方と個別相談に臨み、情報収集に努めました。これまで台湾を対象に誘客活動をつづけてきましたが、松本を訪れる方は毎年増加しつつづけており、事業の成果が現れています。これからも台湾が誘客の重点地域であることに代わり有りませんが、今後は台湾以外についても取り組みをすすめるよう調査、研究をおこなう予定です。

会員の加盟はいつでも!! ~会員募集中~
 松本観光コンベンション協会では松本市の観光とコンベンションの振興にとともに取り組んでいただける会員を募集しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

観光・コンベンションに関する情報は
一般社団法人 松本観光コンベンション協会
 〒390-0874 松本市大手3-8-13
 松本市観光情報センター内
 TEL 0263-34-3295 FAX 0263-39-7320

インターネットホームページ公開中。

アドレスは<http://www.matsumoto-tca.or.jp/>